



## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月6日

上場会社名 佐藤商事株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8065 URL <http://www.satoshoji.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 音羽正利  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 城井靖弘 TEL 03-5218-5312  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月7日 配当支払開始予定日 2018年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	106,646	6.6	1,995	△3.6	2,184	△2.9	1,472	△2.5
2018年3月期第2四半期	100,035	15.8	2,069	33.1	2,250	40.2	1,510	45.2

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 1,778百万円 (△37.6%) 2018年3月期第2四半期 2,850百万円 (193.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	68.60	67.28
2018年3月期第2四半期	70.19	69.05

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	126,485	45,005	35.3
2018年3月期	123,964	43,735	35.1

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 44,697百万円 2018年3月期 43,485百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	16.00	—	24.00	40.00
2019年3月期	—	18.00			
2019年3月期（予想）			—	22.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	0.8	4,000	△3.6	4,300	△3.1	3,000	△4.2	139.47

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	21,799,050株	2018年3月期	21,799,050株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	344,912株	2018年3月期	307,538株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	21,466,751株	2018年3月期2Q	21,525,891株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しましたが、米中の通商問題による貿易摩擦の懸念等により先行きは不透明な状況となっております。

このような状況下におきまして、当社グループの連結業績は、主力の商用車業界や建産機業界が好調に推移したこと等により、売上高は1,066億4千6百万円（前年同期比6.6%増）となりましたが、神奈川支店の移設に伴う一時的な費用が発生したこと等により、営業利益は19億9千5百万円（前年同期比3.6%減）、経常利益は21億8千4百万円（前年同期比2.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億7千2百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①鉄鋼事業

鉄鋼事業においては、主要取引業界である商用車業界や建産機業界が好調に推移したこと等により、売上高は680億2千6百万円（前年同期比7.4%増）となりましたが、神奈川支店の移設に伴う一時的な費用が発生したこと等により、営業利益は11億7千6百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

## ②非鉄金属事業

非鉄金属事業においては、主要取引業界である商用車業界が好調に推移しましたが、一部のユーザーの取引が現地調達に切り替わったこと等により、売上高は170億円（前年同期比1.2%減）、営業利益は1億7千1百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

## ③電子材料事業

電子材料事業においては、主力の車載機器向けプリント配線基板用積層板の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は120億5千万円（前年同期比8.6%増）、営業利益は新規商材の拡販により、3億4千6百万円（前年同期比6.9%増）となりました。

## ④ライフ営業事業

ライフ営業事業においては、自社商品の販路拡大を進めたこと等により、売上高は42億2千3百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益は3億1千6百万円（前年同期比8.7%増）となりました。

## ⑤機械・工具事業

機械・工具事業においては、国内外の設備投資を適宜受注したこと等により、売上高は53億4千6百万円（前年同期比23.8%増）となりましたが、経費の増加等により、営業損失は1千5百万円（前年同期は営業損失3千万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて25億2千万円増加し1,264億8千5百万円となりました。その要因の主なものは、流動資産において、商品及び製品が増加したこと等により17億6千5百万円増加したこと、固定資産において投資有価証券が増加したこと等により7億5千5百万円増加したことであります。

## ②負債

当第2四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて12億5千万円増加し814億8千万円となりました。その要因の主なものは、流動負債において、短期借入金が増加したこと等により3億6千5百万円増加したこと、固定負債において長期借入金が増加したこと等により8億8千5百万円増加したことであります。

## ③純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて12億7千万円増加し450億5百万円となりました。その要因の主なものは、利益剰余金が増加したこと、その他の包括利益累計額においてその他有価証券評価差額金が増加したこと等により1億9千2百万円増加したことであります。

④キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益が21億7千2百万円となりましたが、売上債権の減少額3千4百万円、仕入債務の減少額2億4千9百万円、たな卸資産の増加額12億7千3百万円、減価償却費4億3千8百万円等により、4億3千2百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出10億2千1百万円等により、11億5千9百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増額10億9千8百万円、配当金の支払額5億6百万円等により、7億7千2百万円の収入となりました。

これらの結果から、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ5千5百万円増加し、21億9千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年5月8日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,589	3,645
受取手形及び売掛金	59,831	58,466
電子記録債権	10,146	11,476
商品及び製品	16,066	17,664
その他	1,046	1,183
貸倒引当金	△152	△141
流動資産合計	90,528	92,294
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,370	5,683
土地	7,445	7,445
その他(純額)	2,834	1,957
有形固定資産合計	14,650	15,086
無形固定資産	198	180
投資その他の資産		
投資有価証券	17,641	17,931
繰延税金資産	31	34
その他	1,036	1,103
貸倒引当金	△101	△101
投資損失引当金	△21	△43
投資その他の資産合計	18,586	18,924
固定資産合計	33,435	34,191
資産合計	123,964	126,485

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,377	52,234
短期借入金	10,064	10,708
未払法人税等	800	664
賞与引当金	1,079	975
その他	1,803	1,908
流動負債合計	66,125	66,490
固定負債		
長期借入金	10,143	10,956
繰延税金負債	3,242	3,387
退職給付に係る負債	265	188
役員退職慰労引当金	65	67
その他	387	390
固定負債合計	14,104	14,989
負債合計	80,229	81,480
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	880	880
利益剰余金	33,190	34,146
自己株式	△235	△284
株主資本合計	35,156	36,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,116	8,308
繰延ヘッジ損益	△4	5
為替換算調整勘定	225	328
退職給付に係る調整累計額	△8	△9
その他の包括利益累計額合計	8,328	8,634
新株予約権	245	303
非支配株主持分	4	5
純資産合計	43,735	45,005
負債純資産合計	123,964	126,485

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	100,035	106,646
売上原価	91,905	98,445
売上総利益	8,130	8,201
販売費及び一般管理費	6,060	6,205
営業利益	2,069	1,995
営業外収益		
受取利息	8	4
受取配当金	195	215
受取賃貸料	69	75
仕入割引	42	41
為替差益	-	27
その他	33	35
営業外収益合計	348	400
営業外費用		
支払利息	77	95
売上債権売却損	19	16
賃貸費用	26	40
持分法による投資損失	23	37
貸倒引当金繰入額	0	-
為替差損	2	-
その他	17	21
営業外費用合計	167	212
経常利益	2,250	2,184
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	14	19
特別利益合計	16	20
特別損失		
固定資産除売却損	1	3
投資損失引当金繰入額	11	21
その他	6	6
特別損失合計	19	31
税金等調整前四半期純利益	2,246	2,172
法人税、住民税及び事業税	777	647
法人税等調整額	△41	52
法人税等合計	735	699
四半期純利益	1,511	1,473
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,510	1,472



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	1,511	1,473
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,286	189
繰延ヘッジ損益	11	10
為替換算調整勘定	37	104
持分法適用会社に対する持分相当額	3	0
その他の包括利益合計	1,338	305
四半期包括利益	2,850	1,778
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,849	1,777
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,246	2,172
減価償却費	367	438
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	59	△10
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4	2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	19	△77
受取利息及び受取配当金	△203	△220
支払利息	77	95
持分法による投資損益 (△は益)	23	37
投資有価証券売却損益 (△は益)	△14	△19
固定資産除売却損益 (△は益)	△0	2
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,474	34
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,074	△1,273
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,429	△249
その他	△371	134
小計	2,090	1,067
利息及び配当金の受取額	214	237
利息の支払額	△75	△91
法人税等の支払額	△685	△786
法人税等の還付額	1	5
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,546</b>	<b>432</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,111	△1,021
有形固定資産の売却による収入	0	4
無形固定資産の取得による支出	△78	△13
無形固定資産の売却による収入	4	-
投資有価証券の取得による支出	△21	△12
投資有価証券の売却による収入	41	24
子会社株式の取得による支出	△28	△78
貸付けによる支出	△10	△137
貸付金の回収による収入	11	64
その他	112	9
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,079</b>	<b>△1,159</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	287	1,098
長期借入れによる収入	338	1,333
長期借入金の返済による支出	△322	△1,100
自己株式の取得による支出	△50	△53
配当金の支払額	△386	△506
非支配株主への配当金の支払額	△0	-
その他	△0	△0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△133</b>	<b>772</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	343	55
現金及び現金同等物の期首残高	1,907	2,139
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,251	2,194

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	63,321	17,208	11,093	4,094	4,316	100,035
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	63,321	17,208	11,093	4,094	4,316	100,035
セグメント利益 又は損失(△)	1,275	209	324	290	△30	2,069

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	68,026	17,000	12,050	4,223	5,346	106,646
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	68,026	17,000	12,050	4,223	5,346	106,646
セグメント利益 又は損失(△)	1,176	171	346	316	△15	1,995

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。